

ぎのぎ

あなたと議会を結ぶ情報誌

議会だより

令和元年(2019)
発行/8月29日

No.132

令和元年 第3回6月定例会・第4回臨時会



第26回 漢那ダムまつり

森と湖に親しむ旬間とは…国土交通省及び林野庁において、毎年7月21日から7月31日までの期間を「森と湖に親しむ旬間」と定め、森林やダム・河川に親しんでいただくために、全国各地でイベントを開催しています。

目次

- 令和元年第3回6月定例会(9名の議員一般質問)……………P2～11
- 令和元年第3回6月定例会・第4回臨時会議決結果・「特集」……………P12～15
- 抗議決議・意見書 手交・議会議員研修会など……………P16



■発行：宜野座村議会 ■編集：議会広報調査特別委員会
〒904-1392 沖縄県宜野座村字宜野座296番地 電話(098)968-8326

我が村政を問う

6月定例会では、9人の議員が 23件の¹⁾一般質問（施政方針に関する質問含む）を行い、活発な議論を展開しました。

質問する議員は、執行当局に事前通告します。本会議場での持ち時間は1人30分以内で、答弁時間は含まない。質問した議員は自ら原稿をおこし、それを掲載しています。（1人1ページ）

詳しくは各区公民館、村文化センター図書館に配布される議会会議録又は、村ホームページから、議事録をご覧ください！

1) 一般質問とは??

村政全般にかかわるさまざまなテーマについて、村の方針や村長の考え、事業の計画や詳細、効果など村民の生活にかかわる多岐にわたった内容を問いただすこと。議員にとって一般質問は、もっとも華やかで意義のある発言の場であり、住民から重大な関心と期待を持たれる**大事な議員活動**です！

眞栄田 絵麻 議員 (P3)

- 一、衆院沖繩3区補欠選挙について
- 二、本村の夜間ヘリ・オスプレイ騒音問題について
- 三、不審者から児童を守るために村が行うべき対策について

當眞 嗣則 議員 (P4)

- 一、特別支援教室について
- 二、国道329号線と福山中央線の交差点に設置された信号機の改善について
- 三、農地からの赤土流出対策について
- 四、宜野座高校の支援について

新里 文彦 議員 (P5)

- 一、二酸化炭素削減の取組について
- 二、県外進学学生見守りにについて

當眞 嗣信 議員 (P6)

- 一、人工透析施設の導入について

仲間 信之 議員 (P7)

- 一、海浜道路沿いの高潮対策について
- 二、村立四小中学校の安全管理について
- 三、衆院沖繩3区補欠選挙について

伊芸 朝健 議員 (P8)

- 一、米軍基地と基地被害について
- 二、宜野座村軍用地等地主会と財源収入（軍用地料）について
- 三、指定管理者制度について

山内 昌慶 議員 (P9)

- 一、平成二九年度の医療費（宜野座村）が最高ということについて
- 二、農業後継者育成について

津嘉山 朝政 議員 (P10)

- 一、基地問題について
- 二、文化・教育について
- 三、農業大学校について

平田 嗣義 議員 (P11)

- 一、交通安全対策について
- 二、健康づくりについて



眞榮田絵麻 議員

衆院沖縄3区 補欠選挙

問 辺野古新基地建設が争点となつた4月21日の衆院沖縄3区補欠選挙で屋良朝博氏が勝利、自民党公認の島尻アイ子氏は辺野古新基地建設を容認。この選挙で辺野古新基地容認の立場で支持したのか。

答 村長
理由として沖縄担当大臣を歴任し沖縄振興予算の獲得、メッシュサポート、北部振興事業を補助事業で導入した実績は高く評価されており、総合的に判断し支持した。

夜間ヘリ、 オスプレイ騒音問題

問 平成31年4月から6月にかけてヘリ、オスプレイが民間上空を旋回、低空飛行の騒音被害、オスプレイ物資の吊り下げ訓練、夜間訓練が行われ12日に防衛局へ手交した後も訓練しているが。

答 村長
訓練について区長会と共に防衛局へ要請。米軍航空機による民間地上空における飛行訓練を中止すること。低空飛行及び夜間飛行を中止すること。民間近隣のヘリパットを閉鎖すること。搭乗員に対して飛行ルートの確認、教育を徹底すること。防衛局の回答は、旋回の仕方を工夫して山手側から回すとか米軍に提案、地域の不満も伝えている。再三再四止めてくれと言ってきたが中々改善されず遺憾に思う。

問 運用改善や事故防止も含めて防衛局に何回抗議したか。

答 村長
23回

問 訓練時間中の騒音苦情件数は、90デシベル以上は何件か。

答 村長
苦情24件。22時以降城原区1件、松田区3件、福山区1件。

問 低空飛行の基準は。

答 村長
低空飛行の明確な基準はない。

問 騒音測定器の個数は。

答 企画課長
城原、福山、松田それぞれ1か所。

問 宜野座区に設置は。

答 宜野座区から要請があれば防衛局へ要請する。

問 オスプレイやヘリ、騒音問題を発信していく横断幕、のぼりの設置を提案したいが。

答 村長
行政の中で要請などを行っている。ので現時点では村の設置は難しい。

不審者から児童を守るために 村が行う対策

問 子どもの安全を守るために地域

答 教育長
防犯に対する意識向上のためには必要ではないかと考えて検討する。

問 防犯カメラは何か所に設置しているか。

答 総務課長
総務課設置は10か所。

問 防犯カメラを増やしてほしいが

答 村長
補助事業等を活用し地域の要望も確認し対応する。

望 メロディーを鳴らして巡回パトロールを提案したい。



地域の安全を守る防犯カメラ！

本村における 特別支援教育の取組

問 国は平成18年6月に学校教育法を一部改正し平成19年4月より特別支援教育制度をスタートしましたが、本村における取組について。

答 教育長

教育委員会では、支援を要する幼児・児童生徒の個々のニーズに応じ、特別支援学級を3小学校合計17学級、中学校に2学級設置し、各学校へ特別支援サポーターを配置している。さらに今後も保護者や支援に関わる方々へ向け、子ども達への向き合い方や接し方について機会があれば研修・講演会等を実施していきたい。



眞 嗣則 議員

国道329号線と 福山中央線の交差点 に設置された信号機 の改善

問 福山中央線側側の信号機は設置されていないため、地域住民からこれまで度々事故を起こしかけたとの訴えがあった。それらの訴えに対し村はどのような対応をしているか。

答 村長

福山区からも同交差点の福山区公民館向けの車両の横断が危険で車両感応式信号機へ切り替えるよう要請があり石川署へ要請しているが、県内には同じような案件が多数あり、なかなか実現していないのが現状。引き続き関係機関へ粘り強く働きかけます。

農地からの 赤土流出対策

問 村が本気で取り組みればその効果は絶大になると思うが、村長の決意は。

答 村長

本村における赤土流出防止対策は、ハード面では[※]県営並びに団体営の水質保全対策事業により圃場の勾配修正と沈砂池の改修を行っています。また、村赤土等流出防止営農対策地域協議会では、緑肥の種苗等、ハーフソイラーによる深土破碎等を実施し、赤土流出防止が改善されたと考えていたが、去る6月中旬の集中豪雨には対応できなかった。赤土流出防止対策は村や協議会の取組だけでなく、農家の皆様の理解と地域との連携が必要なのでハード事業とソフト事業の両面で農家への啓発を粘り強く行い対策を講じていきたい。

宜野座高校の支援

問 平成31年の宜野座高校の入学者は88名で3学級を維持するのが困難な状況にある。宜野座高校を支援する会の活動状況と、村を挙げて支える後援会を設置できないか。

答 教育長

宜野座高校を支援する情報交換会は、平成7年から平成24年までの間、関係者による情報交換を行い、新体制や方向性を話し合う場として懇話会は行われたが、平成25年から現在まで開催されていません。去る5月21日に村長・教育長そろって沖縄県教育委員会教育長・平敷教育長へ次の4点を要請してきた。

- 1・宜野座高校内にある村有地の買い上げ
- 2・学生寮の整備
- 3・グラウンドの防球ネットの設置
- 4・人事の件

※ 農業農村整備事業の補助体系は??

● 県営事業

県ではこの予算全額を県予算に計上して、直接事業を行います。市町村及び受益者負担金はその年度内に県に納入されなければなりません。

● 団体営事業

事業主体ではこの補助金と市町村の補助金及び受益者負担金で事業を行います。

二酸化炭素削減の取組

問 北部圏域にかかる公共交通システム事業導入要請については。

答 村長

現在、鉄軌道の整備の事業実施に向けた調査は行われているものの、具体的な事業の実施については進展が見られない状況。国や県の動向に注視しながら、金武町とも連携をとり対応していく。

問 北部でつくる鉄軌道のラインの構想、12市町村の声を吸い上げた要請を県へは。



新里 文彦 議員

答 村長

縦貫鉄道をまず整備してほしいという要請は、北部の方でやられた経緯はある。

問 自動車に頼らないライフスタイルの自転車購入補助金は。

答 村長

自転車購入に対する補助が有効であるのか、事業実施のための財源確保も含め検討する。

問 生活の足、村内における社会的弱者の足として、県と今後の補助をしていただきたいが。

答 村長

交通ルールを守ることも合わせ、ブルーライン等、整備の仕方はあるので、まずそういうマナーアップの件、道路の環境整備の方もやった上でないと、安全性を考えると厳しいのではないかと。教育委員会等と協議していく。

問 歩きたくなるような村づくり計画について観光コースの整備は。

答 村長

観光客が歩きたくなる集落形成がどのような形がよいのかは、各

地域や各種団体から出るアイデアも参考にしながら検討する。

問 目標があり、距離を知り、来客民泊だけでなく、村民活用のため日々の楽しみ、距離の案内板、文化財に触れながら親学び、子学びというような形で本村、各字、全部のすばらしさを歩くコースとなればいいのかと提案しているが。

答 村長

観光コースと健康づくりは少し意味合いが変わってくる。案内板等の設置については弱いということもあるので検討する必要がある。改めて確認しながら、魅力を多くの皆さんに発信できるようにやっていけたらと思う。



歩きたくなる表示を！

県外進学生見守り

問 鉄道網等が整備されている日本本土に対し、本村の子どもを抱える県外への交通移動手段は海路、空路に限られ、人的・物的・金銭的と島国ならではの移動手段の大きな障害となっている。慣れない土地で我が子の頑張りを見守り、応援するため親への交通移動費の一部助成を検討して頂けないか。

答 教育長

離島において、就学費補助や船賃補助、離島振興法に基づく就学支援費補助などの制度がある。金武町、恩納村など親への助成をしているところはない。離島圏ゆえの交通事情につきましては理解しているが、これまで実施している市町村が確認できないこともあり、現時点での実施は厳しいものと考えている。

問 沖縄21世紀ビジョンの中にもあります海路、空路の運賃の低減化等、事業が出来ないか。

答 村長

難しい問題だと思う。個別事例的なものの支援というのは行政の場合には難しい。今後の課題として引き続き検討する。

人工透析施設 の導入

問

現在本村では、透析を受けている方が23名います。透析は、血液を血管から体外へ取り出し、透析器を介して余分な水分や老廃物を取り除き、必要な物質を補充して綺麗になった血液を再び体内に戻すものです。通院は週2から3回で、治療時間は1回当たり4から5時間程度かかります。透析を受けている方の通院先は、名護市・うるま市・沖縄市で往復に1時間以上かけて通院している状況。透析を受けている方の負担を減らすため、村内に透析を受けられる施設の導入が出来ないか。



当真 嗣信 議員

答

村長

病院の病床数、ベッド数が医療法に基づき沖縄県が医療計画の中において定めており、本村は中部保健所管内3市3町5村の計11市町村で2次医療圏として設定されている。基準となる病床数を上回っているのが現状。その場合、病院の開設、増床は制限されている。新たな透析が可能な病院の整備や既存病院での病床確保については課題が多くある。又、新たな透析施設ができる事で転入者が増加し、医療費の変動につながる可能性もある。施設の誘致に関しては慎重に検討する必要がある。

問

施設は増やせないという状況であるが、患者の為に近くにあった方がいいと思うが、絶対に病院は増やせないのか。

答

健康福祉課参事

近隣の病院という事で村内の小さな病院に関して、今のところ透析病床を開設する予定はないとのこと。金武放射線治療・健診センターに関して、以前少し検討は

したが色々施設との関係で開設することは難しいとの返事があった。

問

伊江村は沖縄振興特別推進交付金を利用し、11床の透析施設が出来ている。小さな病院とタイアップして補助金を活用し事業導入が出来ないか。

答

村長

小さな病院は導入の予定はないと聞いている。今後の必要性などについて掘り下げて協議をしていない。例えば導入した際にどれくらいの事業費が掛かるのか、高額の費用が掛かるとなった場合の財政面をどうするのか総合的に判断しないといけない。今後移動支援の件とも併せて検討する。

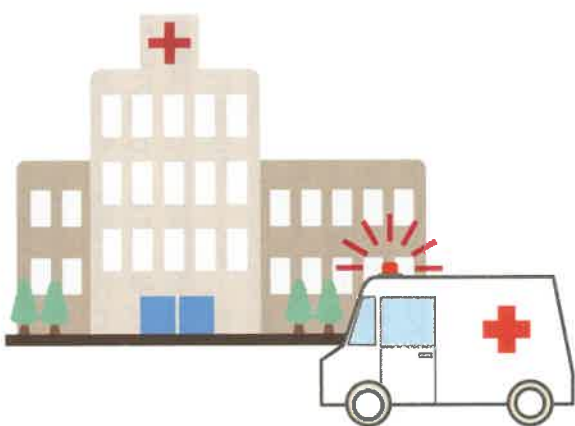
問

金武町も以前に伊江村へ視察に来ていたので、タイアップして透析施設の検討委員ができないか。

答

村長

金武町の状況も確認して情報交換しながら、今後の対応について検討する。



伊江村の透析施設(11床)・村民、観光客へ安心を提供している



仲間 信之 議員

海浜道路沿いの 高潮対策

問 近年、沖縄県に平均7〜8個接近。未来のぞき、観光拠点施設、旧漢那ドライブイン前の南側は、台風接近時には国道にまで高波が押し寄せてくる。消波ブロックなどでの対策はできないか。

答 村長

漢那地域の海浜道路沿いの高潮被害については現状を把握しているが、現在、旧漢那ドライブインレストラン交差点からトオーラス付近までの村道漢那旧国道線を整備しており、今年度完成の予定。今回の整備で架橋も行う。台風接

近時の高波が押し寄せている状況の場合は、村道側へ迂回することで影響は緩和されると考えている。沿岸海岸は漁港区域と、さらに漢那福地川河口付近となる。消波ブロック等の設置は、漁場への影響や河口閉塞の影響なども懸念され、リバーパーク基本計画の海岸側の活用も検討するよう意見を受けており、健康面と防災面、漁場としての機能へも配慮しながら検討する必要がある。

他の自治体でも同じような事例がある。観光振興のバランス、河口閉塞の状況など総合的に判断しながら対応する。

村立4小中学校の 安全管理

問 今年1月末、宜野湾市立普天間第2小学校に20数名の外国の団体が事前アポなく訪問。現場にて対応し受入れた。本村でも同じことが起きた場合の対応は。

答 教育長

村立4小中学校の安全管理は、

危機管理マニュアルや学校安全計画が策定されており、各学校と教育委員会との緊急連絡網を作成している。

問 宜野湾市立普天間第2小学校でこういことが起きたことはご存知か。

答 教育長

議員の通告があるまでわかりませんでした。

問 この団体は韓国のオモニの会という4年前に結成した。韓国の団体が、辺野古基地反対ということに来ていたそうです。こういう団体が実際に、宜野湾市立普天間第2小学校に行っています。オモニの会を見ると、これは嘉手納基地の前、県庁前の県民広場前で抗議活動をやっている。本村であった場合、普段の対応としてはどのようなになるか。

答 教育長

今回の大きな問題点、アポなしで学校の敷地内に、しかも団体が

入ってくるということは、ビックリです。本村の場合には、管理職は絶対に受け入れない。教育委員会と危機管理マニュアル等、調整確認をしており、迷った場合は教育委員会に連絡をし連携までとれている。管理職として断る理由はある、安全面の意味から。事務室を通すというのが常識。



「オモニの会」対応する職員



伊芸 朝健 議員

米軍基地と基地被害

問 基地被害のオスプレイ、ヘリ、基地対策協議会、村当局の対応は。

答 村長

担当職員が現場を確認し、その後、沖縄防衛局を通して米軍側へ申し入れを実施。基地対策協議会は、平成18年度に基地から派生する諸問題などに対して、必要な事項を協議し対処することを目的に設置。

問 訓練飛行状況を赤外線監視カメラ、ドローンも使った特殊な騒音測定器を設置し、証拠物件として資料として必要だと思つが。

答 村長

今回初めての提案で、その内容

についてはこれまで検討したことがないのが現状。整備等、費用対効果を含め把握できていない状況で検討したい。

問 都市型戦闘訓練施設の状況は。

答 村長

日常的に訓練で使用されている回数等は米軍の訓練の機密上、公表されておらず村も把握していない。

問 漢那ダム湖面の活用は。

答 観光商工課長

スポーツ合宿等で利用する計画を行っている。成果として東北各県、山形、福島、秋田等からカナ協会の皆様が合宿を行っている実績。近年は、日本カナ協会のナショナルチームが合宿を行っている。来年国民体育大会が沖縄で開催されるということがあり、湖面を利用したいという打診があり現在調整中。

宜野座村軍用地等 地主会と財源収入 (軍用地料)

問 積立金の目的、分担金の理由は。

答 村長

軍用地等地主会館の修理、改築などの財源に充てるとき、組織及び会館運営の財源に充てるとき、その他特に必要と認める事業の財源に充てるときと会則に規定。平成25年度に村への譲渡とする旨を決定し総会にて承認されている。平成26年度の総会において負担金を0・4%から0・35%へ変更し、会則の変更を行い、平成30年度からは積み立ては行っていない。

問 旧慣による宜野座村公有財産に関する条例制定は。

答 村長

各区権利者会において検討した結果、分収歩合は5対5とし、大型事業の導入、災害発生などで財源が必要な際は双方で協議するという回答をいただいている。村、各区権利者会との協議を引き続き行っていきたい。現時点でいつま

でにということは申し上げられないというのが現状。

指定管理者制度

問 惣慶区公民館、体育館についての現状は。

答 教育長

助成事業活用の観点から村が事業主体となって事業を実施し、管理は指定管理の形態。実質的には区の財産であると認識している。原則修繕は、惣慶区の要望で建設した公民館であることを踏まえ、当区で対応することになっており指定管理者協定書の第14条に施設の改修については甲乙協議し、村としては、補助事業等が活用できないか検討する。

問 宜野座区の青雲館の解体工事費は村と区で折半したその理由を。

答 教育課長

村の体育協会、体育行事等で活用し、その点を考慮して、宜野座区と調整の上、折半ということになった経緯がある。



平成29年度の医療費 (宜野座村)が最高 ということ

問 医療費が高くなったり低くなったりする原因は。

答 村長
重症化による手術などの件数の増加が一因。

問 今後の対策は。

答 村長
検診を受けてもらい健康指導、栄養指導を実施しながら経過を見ていくことが大事だと考えている。

問 今後予防していくために、発生の予防と重症化を防ぐにはどういう方法で。



山内 昌慶 議員

答 村長
検診が重要、早期発見、早期治療が大前提だと思う。

農業後継者育成

問 平成31年度の研修生の受入れ人数と過去5年分の人数は。

答 村長
31年度は1名。30年度2名。29年度2名。28年度3名。27年度3名。26年度2名。

問 後継者育成センターの修了者の就農人数は何名か。

答 村長
これまで33名の修了者。そのうち26名の方が就農している。

問 後継者育成センターの研修作目品数はどういふものか。

答 村長
7品目を予定。イチゴ、ネギ、マンゴー、トマト、パパイア、カボチャ、島らっきよ。

問 育成後のリースハウス貸付について対応できているか。

答 村長
中山原リースハウスや長門原、

真平原リースハウスについて順調に対応できている。ハウスの数にも限りがあるので、育成センター研修生より事前に研修終了後に何を栽培していくかなどの考え方を確認しながら施設利用について調整している。

問 リースハウス契約終了後自立に向けてどのように指導しているか。

答 村長
農業経営アドバイザーにより農家を巡回し、簿記講習会、確定申告前の決算書作成支援、税務講習会等、今後どのように農業経営をしていくかなどの指導を行っている。

問 農業後継者について何名の応募で1名なのか。

答 農業委員会事務局長
今年度は2名の応募。履歴書、面接時、宜野座村で農業をする意思等を確認。また、県事業の資金を活用することなどを確認して選考。

問 研修途中あるいは研修終了後、農業以外の方向転換した人はどのくらいいるか。

答 農業委員会事務局長
7名である。

問 道の駅周辺の集客を考えると、もっと特産品というものを考えていかなければ。

答 産業振興課長
農業者と調整しながら検討する。

問 宜野座村の優良農家になって、農家と村とのつながりをどのように持っていくかと考えているのか。

答 村長
農家の方が自立できるように繋がせていっている。



新規就農に大活躍、リースハウス増設を!!

基地問題

問 皆さんと同じように、私心を捨てるの質問。辺野古基地問題では「民主主義」は守られているとお考えか。

答 村長

言葉は切り取られて使われてしまいうちもあるが、民主的な政治が行われていないと言っても過言ではない、と思っている。

問 宜野座村にとって新基地は「百害あって一利なし」と私は考えるが、村長は。

答 村長

強いて上げるメリットもあるがデメリットの方がかなり大きいと理解している。



津嘉山朝政 議員

問 4月の衆議院補選で、村長は積極的に島尻候補の応援をしたと耳にしたが事実か。

答 村長

宜野座村の支部長をさせていたのだ。

問 昨日の眞栄田議員の質問に対しその理由として島尻候補の実績を上げられた。その際、「私も本心では県外移設が最良だと考えている」と述べている。本心が。

答 村長

県外移設が望ましいとずっと言ってきた。表現は別にして内容は間違いないと思う。

問 島尻候補は、先の知事候補佐喜眞氏同様、宜野座村民と私たちの子や孫の命については一言も触れず、「唯一だ、唯一だ。」の掛け声で宜野座村民の安全安心を無視した、と私は考えるが、村長は。

答 村長

確かに、このエリアの安全という部分について発言は、なかったと認識している。

問 村長を信頼し期待する村民の首長として、宜野座村民の命を一顧だにしない人を応援する、その信念とはどのようなものか。

答 村長

重要な課題は多々ある。それらをトータルに考え、課題解決に対応できる人を支持した。

問 新基地のもたらす害は将来に及び。その最大のもものは子どもたちの命の問題だ。子ども達の命に勝る政治的価値(課題)があるのか。

答 村長

子ども達だけではなくて、村民全体の安心安全な暮らしを守るのが最優先である。

問 「宜野座村総合計画」p41に、「基地の早期返還を求める」「(基地)の跡地利用計画調査や(仮称)軍用地有効利用基金の創設」があるが、その取り組み状況は。

答 村長

沖縄県軍用地基地転用促進協議会の副会長の立場で要請活動等、努力している。また、松田区提供水域、漢那ダム湖面の返還を求め

ている。跡地利用等については具体的な取り組みは現在無い。

望 松田カタバルは将来大きな財産になる。私たちも協力するので返還を進めていただきたい。

問 第5次「総合計画」は村民へのアンケートを基本資料として策定されたと思うが、アンケート回収率は11・3%である。これは基礎データとして有効な数値か。

答 村長

パーセントが有効かどうかではなく、その数値に各課で精査した課題や実績、庁舎内の意見も参考にして計画は練り上げられているアンケート結果だけを中心にした計画ではない。

望 総合計画は村の描くヴィジョンである。第6次計画はアンケート結果のパーセンテージを上げる工夫をしていただきたい。

※その他の主な質問

文化・教育について
農業大学校について



平田 嗣義 議員

交通安全対策

問 通学路の歩道の安全柵の設置はできないか。

答 村長
国土交通省より通知があり、教育委員会、村内小中学校、総務課宜野座駐在と臨時通学路合同点検を実施しており、安全柵については、点検結果を基に関係課、各区など関係機関とも連携し、検討していく。

問 安全柵については、災害が起きる前に早めに設置をして子供たちの安全を守っていただきたい。

答 村長

基本的な考え方は一緒だと思う。どういったところに設置するか、どういった事業でやるのかも併せて検討して、地域の声も確認しつつ対応していきたい。

健康づくり

問 特定検診受診対策は。

答 村長

未受診者対策として受診勧奨封筒の通知、電話や訪問による受診勧奨等を実施している。個人インセンティブとして、プレミアム商品券の配布、受診率の低い40歳から50歳で初めて検診を受けた方や同一世帯で2人以上受診した方には増額配布することで、長期未受診の方への受診の動機付けにつなげていきたい。

問 インセンティブの話で、平成29年度から進められて、受診率については28年度が58%、29年度が57%、30年度が52%と逆に下がってきている。その辺の分析はどうなっているか。

答 村長

40歳から45歳以下のうち、特定検診を初めて受けた方を上乗せ、更に同世帯の方と受診を一緒にやることで今まで個人個人であったものを引っ張り出そうと新たに追加している。引き続き取り組んでいる事業を見直ししながら受診率向上に向けて取り組んでいく。

問 保健師の増員による健康づくりの取組は。

答 村長

生活習慣病の発症及び重症化予防、介護予防、医療費適正化など健康寿命の延伸や社会保障費の安定化へ向けた保健事業を実施し、検診、医療、介護データを分析し健康づくりに取り組んでいきたい。

問 各字の担当を決めてどんどん地域に入っていける方向性を見出していきたい。プロジェクトチームを作って健康に対する意識改革する方法で動いていただきたい。

答 村長

担当課とも意見交換しながらどういう体制がいいのか協議していきたい。

問 地域協議体の進捗状況は。

答 村長

今月末には正式な協議体の会議を開催し、委員委嘱等を行い活動開始。第1層協議体設置後各行政区においても第2層協議体について取り組んで参ります。



市民の健康を！地域協議体へ期待！

令和元年 第3回 6月定例議会（6月19日～21日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第24号	宜野座村特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	投票管理者等の日額の改正及び宜野座村花の村づくり推進協議会・宜野座村第1層協議体の設置に伴い、本条例の一部を改正する。	原案可決
議案第25号	令和元年度宜野座村一般会計補正予算（第1号）について	歳入歳出それぞれ8千519万6千円減額し、予算総額73億3千480万4千円とする。	〃
議案第26号	令和元年度宜野座村国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出それぞれ248万1千円減額し、予算総額9億9千950万6千円とする。	〃
議案第27号	令和元年度宜野座村水道事業会計補正予算（第1号）について	収益的収入額に1万2千円増額し、2億5千602万5千円、収益的支出額に1万2千円増額し、2億2千914万6千円とする。	〃
議案第28号	令和元年度宜野座村下水道事業特別会計補正予算（第1号）について	歳入歳出それぞれ20万円追加し、予算総額9千291万8千円とする。	〃
議案第29号	宜野座村重度心身障害者（児）医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の施行に伴い、本条例の一部を改正する。	〃
同意第2号	監査委員の選任同意について（識見者）	監査委員に大城明氏（漢那区）	原案同意
承認第1号	宜野座村税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	地方税法等の法律等の一部改正に伴い、条例の一部を改正した。	原案承認
承認第2号	宜野座村固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について		〃
報告第2号	平成30年度宜野座村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	繰越額：3億9千18万3千円	原案報告
報告第3号	平成30年度宜野座村水道事業会計予算繰越報告について	繰越額：7千138万円	〃
決議第3号	議員派遣について	町村議会正副議長・正副委員長研修会に派遣。	原案採択
抗議決議第1号	在沖米海兵隊員による女性殺人事件に対する抗議決議（案）について	北谷町において在沖海兵隊所属の米海軍兵が日本人女性を殺害したことに対する抗議決議及び意見書。 連日米軍機オスプレイを含めた米軍ヘリが宜野座村の上空を巡回し、訓練が行われた。民間地上空の夜間飛行及び低空飛行訓練による騒音に対する抗議決議及び意見書。	〃
意見書第2号	在沖米海兵隊員による女性殺人事件に対する意見書（案）について		〃
抗議決議第2号	宜野座村における米海兵隊ヘリとオスプレイ訓練に伴う夜間飛行、低空飛行、騒音被害等に対する抗議決議（案）について		〃
意見書第3号	宜野座村における米海兵隊ヘリとオスプレイ訓練に伴う夜間飛行、低空飛行、騒音被害等に対する意見書（案）について	〃	〃

令和元年 第4回 7月臨時会（7月29日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第30号	令和元年度宜野座村一般会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ250万円を追加し、予算総額73億3千730万4千円とする。	原案可決
議案第31号	物品の取得について	契約金額：1890万円 契約の相手方：株式会社うるまAVセンター	〃

子どもたちの放課後

一、幼稚園の預かり保育

議会だより一三一号では、各区の児童クラブについてお知らせしました。宜野座村の子どもたちへの目配り手配りは細やかで厚く、「県内では先進地域である」という評価を裏付ける内容になりました。高学年の子どもたちの多くが、スポーツ活動や習い事に取り組んでいる時に、低中学年を中心とする子どもたちは、児童クラブで安全に楽しく、そして学校とは違う学びの中で、伸び伸びと成長している様子が見えました。

待機児童の割合が高く、施設利用料も高額な地域が多い中で、宜野座村の預かり保育は、多くの働く保護者にとって、安心して仕事に専念できる環境を提供しています。

ところで、保育所と小学校の間にある幼稚園生の放課後は、どうなっているのでしょうか？児童クラブが1〜6年生を対象とする事業なので、気になるところです。

一昔前は、午前中の授業が終わると下校することになっていて、幼稚園生の安全な居場所確保が、保護者の精神的、経済的な負担になりました。しかし、現在では幼稚園でそのまま預かれる仕組みに変わっています。

今回は各幼稚園の「預かり保育」について、教育委員会の提供資料を基に見ていくことにします。

幼稚園は「満3歳から小学校就学までの幼児を教育し、年齢に相応しい適切な環境を整え、心身の発達を助長するための教育施設」と規定され、小中高、大学に繋がる「学校の一種」です。

ですから、厚生労働省の管轄にある「保育所・園」と違い、幼稚園は文部科学省の管轄になります。

ところで、沖縄と他府県の幼稚園のイメージはかなり違うようです。全国的には幼稚園児の8割が、3年保育（3歳から小学校入学までの）の私立幼稚園に在籍しているのに対し、沖縄県では園児の8割が公立の幼稚園（小学校付属で1年保育）に在籍しています。そのため他府県出身の学生は、「幼稚園が小学校に並置されている事に新鮮な驚きを感じるというア



ンケート結果があります。

沖縄キリスト教大学紀要第37号（2009年）、喜舎場勤子の論文の一部は、沖縄の幼稚園教育の成り立ちについて、「『スムーズな軍事活動と子どもたちの安全確保のため』ニミッツ布告（1945.4）によって同年5月、宜野座村漢那区の捕虜收容所などには、3歳から13歳ぐらいまでの子どもを集めた『託児所』ができた。その後、託児所は『小学校付属』となったり公民館を利用した『字立幼稚園』



に変わるなど変遷を繰り返すが、沖縄民政府の『幼稚園振興法（1967）』によって、現在の形に落ち着いた」ことに触れています。

ちなみに、漢那初等学校は、1945年6月25日、職員7名、児童400名で創立。直前の5月中旬の記録には「託児所ノ様ナモノ子供数約50名」（漢那小学校沿革誌）とあり、わずかの日数で6歳から13歳までの生徒が集合したことが分かります。

現在、宜野座村でも5才児対象の一年間の幼稚園教育のみで私立はありません。幼稚園は小学校に並置され、校長先生が園長を兼ねています。このことが他府県の人たちの目には珍しく映るのでしょう。

しかし、最近では規定通り3歳児から5歳児までを対象にする「子ども園」が、県内でも各地に誕生しており、その数は増加の傾向にあります。また、「子ども

子育て支援法」が今年5月10日に改正され、幼稚園の無償化（保育料のみ）もいよいよ10月1日から実施されます。

幼稚園は変動期を迎えているのです。したがって、本村の「幼稚園預かり」の形も、今後、変わることが予想されます。子どもたちの居場所となり、働く保護者を支えてきた幼稚園の「預かり」をこの時期に特集することは、それなりに意味のあることかもしれません。



二、本村の預かり

本来の目的は「子育て支援」ですが、本村の預かりのねらいは次の3点です。

- ① 親子が安心して生活できること。
- ② 良い雰囲気の中で安心、安定して過ごさせること。
- ③ 幼稚園児の豊かな体験になるようにすること。

預かりは、年間を通じての「長期」と一時的な「短期」に分かれ、保育料はそれぞれ月額5000円、一日500円になります。時間は、幼稚園保育時間終了から午後6時30分まで、長期休みは午前8時15分から午後6時30分まで。長期休業中はお弁当が必要です。

三、令和元年の状況

松田・宜野座・漢那の3幼稚園の園児数、利用状況は次の表のようになっています。村内全園児の内65人が「預かり」を利用して、利用率は94%。ほとんどの子どもが放課後も幼稚園で生活



している状況は、働く保護者の大きな支えになっていて、預かりの意義の大きさが分かります。

次に職員の状況は次の表の通りです。園長、副園長（校長、教頭）を含めて考えると実数は20名になります。預かり保育担当職員が各幼稚園に二人配置されていて、年間活動計画にしたがって教育活動終了後の保育に当たります。園児たちは、遊び（運動、物づくり、ゲームなど）を通して、社会性や意欲を磨き高めています。

四、まとめと次回の予告

茅葺の小屋の土間に並んだ板張りの長机、背もたれの無い長椅子、梁の上の前歯の欠けた笑顔、シンメーナービの脱脂粉乳、ヘーガス いっぱいの膝頭、カンパチだらけの頭…先生方の笑顔、歌声、ちびた鉛筆、フットボール、おもしろい…六〇年前の幼稚園生活がフラッシュバックするお年頃の皆さんには、時の流れがしみじみと感じられるのではないのでしょうか。

何が幸せかは一概に言えませんが、仲間と日々成長しながら、保護者の迎えを待つ子供たちの放課後が幼稚園にもありました。彼らの楽しい時間と、健やかな成長を祈りたいものです。頂いた資料によると、「家庭や地域での生活を考慮した活動」として、「地域ボランティアや高齢者に活動に参加してもらい、地域の人々と触れ合えるように計画を立てる」という一条があります。祈るだけでなく、

地域の大人として子どもたちの放課後にどう関わるか、関われるか、考え、行動することも大切なことではないのでしょうか。

さて、次回は村内で活動する一般社団法人や福祉関係の施設の中で、子どもたちがどんな「放課後」を過ごしているか、を訪ねてみたいと思います。乞御期待。

	松・幼	宜・幼	漢・幼
園児数	18	37	14
長期預かり	15	35	12
短期預かり	1	2	0
利用者合計	16	37	12

	松・幼	宜・幼	漢・幼	備考
教諭（本務）	1	1	1	10年・3年・初任者
教諭（臨時）	0	1	0	臨時・嘱託職員
保育支援員	1	1	1	
特別支援サポーター	1	0	0	
預かり保育担当	2	2	2	
合計	5	5	4	14名



■ 宜野座村における米海兵隊ヘリとオスプレイ訓練に伴う
夜間飛行、低空飛行、騒音被害などに対する抗議決議・意見書

■ 在沖海兵隊員による女性殺人事件に対する抗議決議・意見書 手交



手交日時:令和元年6月25日(火)
手交場所:沖縄防衛局・沖縄県庁
所感:人はオスプレイと共存できない。森に生きる生物も共生できない。村議会としても、平穏な生活、生命、安全、子や孫時代を担う若者たちの平和で希望に満ちた未来、苦しい時代を生き抜いた高齢者たちの安息の時代を犠牲にすることは出来ない立場から強く抗議をした。諦めず信念を持って何度でも抗議する。安心して笑顔で暮らせるまで!!
担当:眞栄田絵麻

北部市町村議会議員・事務局職員
研修会及びスポーツ・レク大会



日時:令和元年7月8日(月)
開催地:宜野座村
講演テーマ:「エンジョイテマ〜私と体操〜」
講師:日本体育大学 学長 具志堅幸司氏
スポレク:パークゴルフ(かんなパークゴルフ場)
所感:本村にて北部市町村議会議員・事務局職員、約190名集まり、文化センターにて講演会。漢那区にてスポーツ大会が行われ健康増進と親睦を深めた。
担当:新里文彦

町村議会正副議長・正副委員長研修会



日時:令和元年8月7日(水)
場所:ちゃたんニライセンター
研修内容:児童虐待防止対策について
講師:大城清剛氏(県青少年・子ども家庭課副参事 後野哲彦氏(コザ児童相談所所長)
内容:国際情勢の変化と日本経済の行方
講師:軽部謙介氏(時事通信社解説委員)
所感:意識的に行動すること、子ども達への声かえや保護者への対応が虐待防止や、保護者の行動改善につながると考える。何事にも関心を!!
担当:津嘉山朝政

9月定例会は9月10日(火)からの予定です。

みんなで議会の傍聴しよう。いこうよ!みようよ!考えようよ!



■ 議会だよりに対するご意見など募集しています。

なお、お寄せいただいたご意見は紙面に掲載することがあります。

※詳しくは下記のみなさんへ ☎ 968-8326



編集後記

130号からオールカラーになり読者の皆様に新情報の提供として、特集を組んでスタートしております。今後とも、議会だよりとして議会の立場から、見えるもの、言えることを分かりやすく伝えていきます。



山内 昌慶

議会広報調査特別委員会

- 議長 石川 幹也
- 委員長 津嘉山 朝政
- 副委員長 仲間 信之
- 委員 山内 昌慶
- 委員 新里 文彦

※以上のメンバーで、議会だよりを編集しています。